

オオシマザクラ

ソメイヨシノと同時期に咲く



樹形



開花状況



花



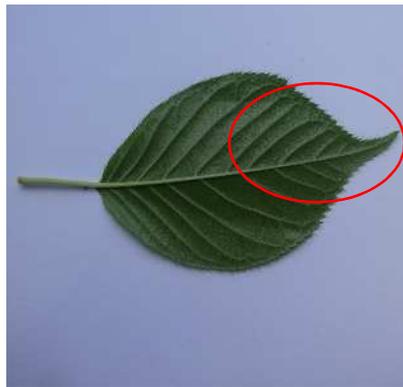
萼筒



萼片



苞



葉全体



葉の鋸歯

樹形は傘形の高木で芳香のある白い大きな花と緑色の若葉が同時に開く。萼筒は細い筒状のつりがね形で、長い萼片には鋸歯が目立つ個体が多い。苞はくさび形で大きく先端の鋸歯は長く伸びる。葉は両面とも無毛で葉の中心部が最も広く、葉先は徐々に細くなり尾状となり、葉縁の鋸歯は先が糸状に長く伸びるのが特徴である。わが国では伊豆地方から房総半島にかけて自生する野生種である。葉は桜餅の材料として栽培されている。